

教育実施計画

株式会社WorkWeaver
2026年度

研修時期		雇入れ時			
	コース名	時間	種類	コース詳細	キャリアアップに資する理由
1	安全衛生 現場スタッフ編	0:22:12	動画	現場スタッフには「安全第一」の心構えが求められます。工場など危険を伴う作業に従事する方向けに、安全の本質や安全の基本姿勢、危険予知トレーニング（KYT）、ハインリッヒの法則、災害発生時の応急処置、5S活動について解説します。事故やケガ無く働けるようになりましょう。	
2	製造業におけるコンプライアンス	1:00:00	スコーム	製造現場におけるコンプライアンスのとらえ方や、製造物責任法における「製造物」・「欠陥」の定義、欠陥の判断基準、内部告発や内部監査について解説します。製品に対する製造業者の責任や関連法、不正を防止する仕組みについて正しく理解し、コンプライアンスを意識して業務に取り組みましょう。	
3	学生・新入社員のための ビジネスマナー講座 (ベトナム語)	2:00:00	PDF	社会人として働く上で必須となるビジネスマナーを基礎から学びます。 ビジネスマナーの重要性、報連相、指示の受け方、身だしなみ、挨拶、敬語、電話対応、来客対応などの知識・スキルが身につきます。 様々なビジネスシーンで相手に不快感を与えない、適切な対応ができるようになりましょう。	
合計時間		3:22:12			

教育実施計画

株式会社WorkWeaver

2026年度

研修時期	製造業研修 1年目				
------	-----------	--	--	--	--

	コース名	時間	種類	コース詳細	キャリアアップに資する理由
1	意識マナー・コミュニケーション表現技術スペシャリストへの道～ビジネスマナー講座編～	0:41:10	動画	正しいビジネスマナーは円滑なコミュニケーションの第一歩です。挨拶・お辞儀の仕方、行き先を示すマナー、名刺交換、案内誘導、正しいお茶の出し方、身だしなみのポイント、冠婚葬祭のマナーといった場面ごとのビジネスマナーを、NG例も踏まえてより実践的に学んで身に着けましょう。	業種・職種に関わらず、ビジネスマナーは社会人として必須のスキルです。ビジネスマナーができていないと個人のみならず企業の評価にも影響します。ビジネスマナーの重要性を理解し、正しいビジネスマナーを身に付けることで、周囲と良好な関係を構築して業務を円滑に遂行できるようになります。
2	初心に帰ろう！ビジネスマナー講座	0:22:37	動画	来客対応（受付対応、ご案内、お茶出し）、顧客訪問（会社到着時のマナー、会議室でのマナー）、名刺交換（1対1、上司の紹介）、報告・連絡・相談（指示の受け方、報告、連絡、相談）、電話対応（受電マナー、伝言の受け方・受話器の置き方）を学び、ビジネスマナーをしっかり身に着けましょう。	業種・職種に関わらず、ビジネスマナーは社会人として必須のスキルです。ビジネスマナーができていないと個人のみならず企業の評価にも影響します。ビジネスマナーの重要性を理解し、正しいビジネスマナーを身に付けることで、周囲と良好な関係を構築して業務を円滑に遂行できるようになります。
3	若手社員のための結果に差が出る仕事力講座	0:54:53	動画	本コースは入社半年後から3年目程度の若手社員を対象として、仕事で成果を上げるための「7つの仕事力」を学びます。業務の真の目的を考えて動く、PDCAサイクルの回し方、業務の優先順位の考え方、タイムマネジメントなど、業務を効率よく遂行するためのスキルを身に着けましょう。	業務を遂行する際は前後の業務の流れを考慮したり、業務の目的を理解することが非常に重要になります。業務の目的やタイムスケジュールを考え、必要な業務を遂行するための考え方を身に付けることで、一歩先を見据えた行動を取れるようになり、業務で成果を上げられるようになります。
4	コミュニケーションスキル（初級）～コミュニケーションは幸福の原点～	1:04:18	動画	なぜ挨拶や報告といったコミュニケーションが必要なのか、コミュニケーションの4つのセオリー、緊張を返還する方法、アウェイ感を克服する方法、セルフコミュニケーションについて学びます。コミュニケーションの基礎から学び、自分で納得してコミュニケーションが取れるようになります。	業種・職種に関わらず、コミュニケーションは社会人として必須のスキルです。「なぜコミュニケーションを取らなければならないのか」基礎から理解することで社会人として適切なコミュニケーションが取れるようになり、良好な人間関係を構築し、自身の生産性を向上させることができます。
5	製造業の基礎知識（ベトナム語）	1:00:00	PDF	これから製造業で働く方を対象に、製造業で働く上で知っておきたい基礎知識を解説します。製造業の概要と動向・市場規模、製造物責任法と訴訟事例、製造業における業務の要素（品質・原価・納期管理）、各部門の業務について、自身の業務の役割や責任を意識して働けるようになります。	製造業の概要と動向・市場規模、各部門の業務など業界の基礎知識を身に付けることで、業界への理解が深まることにも、自分だけでなく全体の業務の流れを意識することができるようになります。全体の業務の流れを把握することで、前後の業務を考え、より効率的に業務を遂行できるようになります。
6	即実践、誰でもわかる！ものづくり教育入門 初級【ものづくり編】（ベトナム語）	1:00:00	PDF	本コースでは初めて製造業で働く方を対象として、製造業における安全・品質・コスト・生産性・納期・価値など、製造現場で働く上で必要な考え方や実行すべき事柄を、日常生活での事例を踏まえながらわかりやすく解説します。品質やコストを意識しつつ、安全に働けるようになります。	製造業で働く上で理解しておきたい安全・品質・コスト・生産性・納期・価値などの考え方を、日常生活の事例を交えて理解することで、現場ですぐに実践できる知識が身につきます。安全や品質、コストなどを意識できるようになることで、業務を効率よく安全に遂行できるようになります。
7	即実践、誰でもわかる！ものづくり教育入門 初級【チームワーク編】（ベトナム語）	1:00:00	PDF	ものづくりの現場は一人で完結するものではなく、チームワークが非常に重要になります。本コースでは、ものづくり現場におけるチームワークの考え方、グループとチームの違い、チームワークの重要性、チームワークに必要なことなど、ものづくり現場で必要なチームワークの知識を学習します。	ものづくりの現場は一人で完結するものではなく、より良い製品を造るにはチームワークが必要です。ものづくり現場におけるチームワークの考え方、グループとチームの違い、チームワークの重要性などを理解することによって、周囲と連携して効率的に高品質な製品を造ることができるようになります。
8	即実践、誰でもわかる！ものづくり教育入門 初級【改善編】（ベトナム語）	1:00:00	PDF	ものづくり現場では業務改善の意識を常に持つことが求められます。ものづくり現場における改善活動の定義、改善活動とその効果、改善活動への取り組み方法（疑問点を探す、原因を考える、改善テーマの実行、効果検証）について日常生活での事例も交えて学び、現場で即実践できるようになります。	ものづくり現場における改善活動の定義、改善活動とその効果、改善活動への取り組み方法について学ぶことで、現場で改善活動を考え取り組むことができるようになり、ただ指示通りに働くのではなく、自身の業務に対して改善の視点をもって効率的に業務を遂行できるようになります。
9	2023年改訂_ビジネスマナーを学ぶ	1:00:00	スコーム	敬語と言葉遣いの基本、名刺の扱い方や訪問・来客などの接客マナー、報連相やPDCAなどの仕事の基本的な進め方、電話とEメールのマナー、ビジネス文書のマナーなど必須のビジネスマナーについて、図表を活用しながら学びます。様々なビジネスシーンで適切な対応ができるようになります。	業種・職種に関わらず、ビジネスマナーは社会人として必須のスキルです。ビジネスマナーができていないと個人のみならず企業の評価にも影響します。ビジネスマナーの重要性を理解し、正しいビジネスマナーを身に付けることで、周囲と良好な関係を構築して業務を円滑に遂行できるようになります。
合計時間		8:02:58			

教育実施計画

株式会社WorkWeaver

2026年度

研修時期	製造業研修 2年目				
------	-----------	--	--	--	--

	コース名	時間	種類	コース詳細	キャリアアップに資する理由
1	現場で即使える本物のコミュニケーションスキル	1:57:44	動画	これからの時代のコミュニケーション、コミュニケーションの原理原則、相手の立場に立つ、「常識」「評価」「損得」を手放すなど、現場で使えるコミュニケーションスキルについて学びます。コミュニケーションのポイントを理解して適切なコミュニケーションを取れるようになります。	一人で成立する仕事が無い以上、コミュニケーションスキルは社会人として必須のスキルです。情報を正確に相手に伝える、相手の立場を考えて行動できるようになることで業務の効率化だけでなく、良好な人間関係を構築し、働きやすい職場環境を作り、チームの生産性向上を図ることができます。
2	生産管理（基礎）（ベトナム語）	0:40:00	PDF	製品の生産を合理的、効果的に行うためには生産管理が非常に重要です。本コースでは、生産管理の目的と意味、生産計画の立て方、生産管理の分類、在庫管理、生産管理担当者の役割について学びます。生産管理の基礎知識を理解し、企業の戦略計画を踏まえた生産計画を考えられるようになります。	ものづくりの現場において品質・原価・納期を意識して業務を遂行する意識は必要不可欠です。生産管理の目的と意味、生産計画の立て方といった生産管理の基礎知識を身に付けることで、適切な生産計画・管理がわかるようになり、企業の戦略を踏まえて業務を遂行できるようになります。
3	ものづくり基礎（作業管理）（ベトナム語）	0:50:00	PDF	製造業は売れるものを作る時代になっており、市場が要求する商品を安価でタイミングよく生産して供給することが求められています。本コースでは「ムダ」を排除するため「Just In Time」(JIT)の考え方、改善の手順、動作経済の4原則、JITにおける7つのムダについて学びます。	ものづくりにおいて重要視される品質・原価・納期の管理をしていく上で、現場の作業員が業務改善やコスト意識を持つことは非常に重要です。「Just InTime」の考え方や作業のムダと減らし方を学ぶことによって、作業効率を向上させ、品質を意識しながら業務を遂行できるようになります。
4	品質とは（ベトナム語）	0:30:00	PDF	工場で作る製品は「お客様に安心して買ってもらえる製品」でなければなりません。本コースでは品質の重要性、品質保証と品質管理、品質におけるムダの徹底排除について学びます。お客様にとっての品質と作り手にとっての品質を理解し、顧客満足度を向上させるものづくりを目指しましょう。	製品の質が悪いと製品や企業のイメージ低下、場合によっては訴訟に発展する恐れもあります。品質について理解を深めることによって、製品を購入するお客様を意識して責任をもって業務を遂行できるようになるとともに、資源や原価を意識して効率的に業務を遂行できるようになります。
5	品質の基本的な考え方 第1章（ベトナム語）	1:30:00	PDF	品質・原価・納期の管理は仕事の基本です。品質を良くするための「品質管理」の考え方を基本から学びます。現場での5大任務（品質管理・原価を下げる・納期を守る・安全を優先する・職場改善の意識をもつ）や品質の定義、適合品・不適合品、品質のかたより・バラつきについて理解を深めましょう。	ものづくりの現場において、品質管理の考え方は仕事の基本となっています。品質の定義や品質管理の手法、QC7つ道具など、品質管理の基本的な考え方や手法を学ぶことによって、品質・原価・納期を意識して業務を遂行できるようになるとともに、職場改善の視点を身に付けることができます。
6	品質の基本的な考え方 第2章（ベトナム語）	1:30:00	PDF	品質・原価・納期の管理は仕事の基本です。品質を良くするための「品質管理」の考え方を基本から学びます。品質管理の定義、ばらつきの要因（5M+1E）ごとのポイント、品質管理活動のポイント、PDCAサイクル（PDCAサイクルの概要、回し方、ポイント）について、理解を深めましょう。	ものづくりの現場において、品質管理の考え方は仕事の基本となっています。品質の定義や品質管理の手法、QC7つ道具など、品質管理の基本的な考え方や手法を学ぶことによって、品質・原価・納期を意識して業務を遂行できるようになるとともに、職場改善の視点を身に付けることができます。
7	品質管理 初級(QC4級レベル)（ベトナム語）	1:30:00	PDF	製造業で働く人を対象に、品質管理に関する基礎的事項や用語の意味を学びます。品質管理における「お客様」の定義、品質管理活動、改善活動、維持活動、工程と検査、標準と標準化、事実（データ）に基づく判断など、品質管理検定（QC検定）4級レベル相当の知識を身に付けましょう。	ものづくりの現場において、品質管理の考え方は仕事の基本となっています。品質管理・改善・維持活動、工程と検査、標準と標準化、事実（データ）に基づく判断などを学ぶことで、品質を意識して業務を遂行できるようになるとともに、品質管理検定（QC検定）4級の取得を目指すことができます。
8					
9					
合計時間		8:27:44			

教育実施計画

株式会社WorkWeaver

2026年度

研修時期	製造業研修 3年目				
------	-----------	--	--	--	--

	コース名	時間	種類	コース詳細	キャリアアップに資する理由
1	管理職のためのメンタルヘルス研修（ベトナム語）	0:40:00	PDF	管理者は自身だけでなく、部下のメンタルヘルスにも気を配らなければなりません。管理職と一般社員との違いや、管理監督者に求められる3つの予防、部下を指導する上で気を付けるべきこと、部下の不調への対処法を学びます。部下の不調にいち早く気づき、適切に対処できるようになりましょう。	管理職は自分自身だけでなく部下のメンタルヘルスにも気を配る必要があります。部下を指導する上で気を付けなければならないことや部下の不調に気付いた時の対処法を学ぶことによって、メンタルヘルスのトラブルを未然に防ぐ、トラブルにいち早く気付いて対処できるようになります。
2	今の時代に求められるリーダーシップマネジメント	1:31:48	動画	リーダーシップ・マネジメントの整理整頓、反応することの重要性、心理から発生する言葉を汲み取ること、セルフリーダーシップ、これからのリーダーシップに必要なこと、因果関係とリーダーシップ、相手を導く4つの方法など、今の時代に求められるリーダーシップについて学習します。	言葉の汲み取り方や相手を導く4つの方法等のリーダーシップに関する知識・スキルを身に着けることで、チーム内でリーダーシップを発揮できるようになります。リーダーシップを発揮することで、チーム内で良好な関係を構築するとともに、チームの生産性を向上させることができます。
3	品質管理 中級手法編 (QC3級レベル) (ベトナム語)	2:30:00	PDF	製造業で働く人を対象に、品質管理を実践していく上で必要となる手法を学びます。問題解決の手順、問題解決に有用な手法、QC7つ道具とその特徴、基本統計量と工程能力指数、新QC7つ道具について学びます。品質管理検定（QC検定）3級レベル相当の知識を身に着けましょう。	ものづくりの現場において、品質管理の考え方は仕事の基本となっています。問題解決の手順、問題解決に有用な手法、基本統計量と工程能力指数、新QC7つ道具などを学ぶことで、品質を意識して業務を遂行できるようになるとともに、品質管理検定（QC検定）3級の取得を目指すことができます。
4	業務改善	0:36:27	動画	様々な業務を限られた時間でこなしていくには、業務改善の視点が必要不可欠です。本コースでは業務の問題をシンプルに考えるための図解分析、整理整頓から始める職場改善、時間短縮できる効率的な仕事の実践方法について学びます。限られた時間を有効に使って、成果を出せるようになりましょう。	より効率よく業務を遂行するための視点はどの職場でも重宝されます。業務改善の視点や手法を学ぶことで、日々の業務の改善ポイントを見つけやすくなり、限られた時間でより効率的に業務を遂行できるようになります。業務にかかる時間を短縮できるようになることで、生産性を向上させることができます。
5	5Sについて（ベトナム語）	0:30:00	PDF	5S運動とは、製造業の生産現場における工場改善の基本となる考え方であり、あらゆる管理の基本です。5S運動の徹底を見ると職場や工場の管理水準がわかるとさえ言われます。5S運動の概要や5Sの考え方・進め方について学び、安全で生産性・品質も高い理想の職場を目指しましょう。	製造業の生産現場における工場改善の基本となる考え方である5S運動について、その概要や進め方のポイントを理解することで、業務の理解が深まります。また、安全に業務を遂行できるようになるとともに、生産現場での業務改善の視点が身につく、生産性と品質を向上させることができます。
6	セルフケア研修「メンタルヘルス～元気に働くために～」（ベトナム語）	1:00:00	PDF	働く上でストレスはどうしても生じてしまうものです。本コースではストレスの概要やストレスの原因、自分のストレス反応、うつ病のメカニズム、ストレスの対処方法について学びます。メンタルヘルスの基礎知識を身に着け、心身ともに健康な状態を保ち、長く働けるようになりましょう。	心身ともに健康でいることはキャリア形成に必要な不可欠です。働く上で少なからず生じてしまうストレスについて、その原因や症状、対処法の知識を身に着けることで、ストレスをコントロールできるようになります。心の健康を保つことで精神病による離職を防ぎ、キャリアアップを目指すようになります。
7	2023年改訂_Advanced製造物責任法	1:00:00	スコーム	本コースでは主に管理者レベルの方を対象に、製造物責任法の概要や製造物責任対策の重要性、映像物責任法対策の実務、PL事故（訴訟）への対応など製造物責任について体系的に学びます。製造物責任法についてより具体的に学び、製造物責任対策に必要な視点や手法を身に着けましょう。	製造業の管理者として必須の知識となる製造物責任法について、法の概要や訴訟の動向、製品別の具体的な対策方法、事故発生時の対応について学ぶことで、製造物の事故を未然に防ぐ体制を構築することができるようになります。万が一事故が発生してしまったときに適切な対応ができるようになります。
8	2023年改訂_リーダーシップとは？（初級）	1:00:00	スコーム	リーダーにはリーダーシップが求められますが、リーダーシップについて正しく理解していますか。本コースではリーダーシップについて、概要やその必要性、リーダーに求められる役割、リーダーに求められる力、チームを成長させる力などを解説します。リーダーシップを発揮して目標を達成しましょう。	リーダーに求められるリーダーシップについて、その概要や必要性、リーダーに求められる役割や力について理解を深め、チームを成長させるポイント等を学ぶことで、自身に求められる役割を認識して正しくリーダーシップを発揮できるようになり、チームの生産性を向上させることができます。
9					
合計時間		8:48:15			